

大阪府立芥川高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

校名	府立芥川高等学校
(准)校長名	中山 哲也

開催日時	令和2年11月27日(金)15:30～17:00
開催場所	府立芥川高等学校 1階 校長室
出席者(委員)	相川会長、清水委員、甲斐委員、松原委員、濱崎委員、渡辺委員
出席者(学校)	校長 中山、教頭 富山、事務長 川谷、首席 藤原、進路指導主事 山崎、記録 久保・矢野
傍聴者	0名
協議資料	令和2年度第2回学校運営協議会次第、芥川新聞277～280号、令和2年度学校教育自己診断、令和2年度学校経営計画及び学校評価、進路指導部資料、大阪府芥川高等学校学校運営協議会実施要項(改定案)、令和3年度使用教科書採択資料
備考	

議題等(次第順)

- ・授業見学 感想
- ・学校の様子
- ・令和2年度学校教育自己診断について
- ・令和2年度学校経営計画にもとづく本校の取り組みの進捗状況
- ・現3年生の進路状況、進路指導の取り組み
- ・「大阪府立芥川高等学校 学校運営協議会 実施要項」の改定について
- ・令和3年度使用教科書採択報告
- ・その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

1. 校長挨拶 (校長 中山より)
2. 委員紹介
3. 資料確認
4. 協議
 - (0) 授業見学 感想
家庭総合・世界史・体育
感想:全体として、6時間目にかかわらず、生徒がきちんと授業を受けている様子が見られた
 - (1) 学校の様子 (首席 藤原より)
資料:芥川新聞277～280号
行事がなかったため、新聞があまり出せない状況にあった
277号:新入生歓迎会 278号:離任者挨拶 279号:文化祭 280号:体育祭
【近況報告】
全教室にプロジェクター設置、職業別ガイダンス・校外学習実施、オープンスクール、修学旅行保護者説明会 等
☆意見・質疑応答
・修学旅行は具体的にどこに行くのか
→当初は台湾の予定だったが沖縄に変更、その後緊急時に保護者が公共交通機関を使わず迎えに来られるよう三重に変更
・体育祭・文化祭での感染症対策
→規模を縮小し、例年と内容を変更して実施した
 - (2) 令和2年度学校教育自己診断について (首席 藤原より)
資料:令和2年度学校教育自己診断
生徒は今年度よりGoogle Classroomを併用して実施、実施時期・内容は去年から変更なし
→承認を得た

(3)令和2年度学校経営計画にもとづく本校の取り組みの進捗状況（校長 中山より）

資料:令和2年度 学校経営計画及び学校評価

1. 自ら考え行動し、主体的に進路を切り拓く力を持った生徒の育成

(1)学力の向上

相互授業見学・ICT機器導入・休校中課題のオンライン活用等を報告

2. グローバルな視点で考える力を持った生徒の育成

(1)今年中止になっている企画が多い

英検、来年度のミラニ高校との交流等について報告

3. 豊かな人間力を持った生徒の育成

(1)保育園実習、高齢者施設実習どちらも中止に

(2)部活動の加入率が低下している

(3)薬物乱用防止教室・避難訓練の実施

(4)LGBT、デートDV等、人権教育について報告

4. 信頼される学校

(1)若手会の発足 学校改善へ向けて活動している。

(2)校長ブログ、学校ホームページの更新による情報発信

(3)オープンスクール

(4)進路指導部より（進路指導主事 山崎より）

資料:進路指導部 資料

1. 指定校推薦の状況

例年に比べ増加している。コロナの休校が影響している可能性あり。面接指導は例年通り実施。

2. 就職試験の状況の報告

就職希望者は例年より少なく、公務員希望者は例年に比べ多い

3. 大学入学共通テストの出願者数報告

4. 日本学生支援機構予約奨学金 申込状況を報告

5. PTA主催模擬試験 実施状況報告

2年生は11月21日に業者模試を追加実施

6. 令和3年度入学者選抜日程について報告

☆意見・質疑応答

・新型コロナウイルス感染症によって学校経営計画の予定通りの実行は難しいと思うが、計画の変更はあるのか。

→変更はなし。新型コロナウイルス感染症により計画通り実施できなかった旨を明記する。

・新型コロナウイルス感染症によって自宅待機になっている生徒への学習機会の保障はどのようになされているのか。

→オンラインのみでの保障は難しい。紙の教材との併用になる。未だ検討中の部分がある。

⇒(上記の回答に対する意見)複数の学校にどう対応してるか聞き取りを行ったところ、定期テスト対策の関係で板書・パワポのコピーを生徒に届けるところが多かった。また、ICTはG Suite for Educationを活用している学校が多かった。

・学校で新型コロナウイルス感染症の陽性者がした場合の対応はどうなっているのか。

→G Suite for Education を9・10月に生徒向けに試行済み。休校が長引くと活用する。

⇒(上記の回答に対する質問)全員の生徒がG Suite for Educationを使用できるのか。

→使用できる環境は整っているが、現時点ですべてオンラインは難しい。紙媒体や課題用特設HPを使用しながら対応。

・今年度の部活加入率低下は新型コロナウイルス感染症が影響しているのか。

→分析はできていない。

・教員のオンラインのデバイスの整備は進んでいるのか。

→コロナ関係の予算等で、教員数の3分の2弱程度の教員用端末を配備予定。

・(こども園で)新型コロナウイルス感染症によって体験学習の機会が減り、「子どもが好き」と実感する機会がなくなる。

・大学が大変な状況だと思うが、昨年卒業した生徒の様子はどうか。

→オンライン授業がほとんどで、9月時点で学校に行っていない卒業生もいた。

海外進学を希望していた生徒は渡航できていない。

・大学の試験日程も変化していると思うが、例年通り推薦の校内選考は進んだのか。影響はあったのか

→例年通り。大学によって日程にばらつきがあるが、9月に決定しなければ公平に選考できないため、選考から試験の間が間延びしてしまった。

・学校経営計画3(3)規範意識の醸成について、コロナ対策のマナーも追加してはどうか。

・ICT化が進み、プロジェクター活用が課題であると感じる。検討してほしい。

(5)「大阪府立芥川高等学校 学校運営協議会 実施要項」の改定について(教頭 富山より)

資料:大阪府立芥川高等学校 学校運営協議会 実施要項(改定案)

委員への出席にオンライン出席の項目を追加。

→改定は承認された。ただし、本校のオンライン設備が整うまでは従来通り。

(6)令和3年度使用教科書採択報告

資料:令和3年度使用教科書の選定について(報告)、令和3年度使用教科書(選定・採択)一覧表、令和3年度使用教科書選定理由一覧表

・教科書選定経過、選定結果および選定理由について報告し、承認を得た。

(7)その他

保護者からの意見書は今回提出されなかった。

5. 連絡

○次回予定 令和3年2月

次回の会議日程	
日時	令和3年 2月 中旬～下旬
会場	大阪府立芥川高等学校